

2026年  
5月1日発行  
213号

江差町  
江差  
えさし

# 議会だより

3月10日  
~11日

## 第1回定例会開催

令和8年度 一般会計予算  
総額80億1,300万円可決



### みんな揃ってはいち〜ズ

☆ 江差北小学校新1年生入学式

#### 一般質問

- |        |     |                   |        |     |                  |
|--------|-----|-------------------|--------|-----|------------------|
| ・増永議員  | 6 P | (新) 道の駅経済効果について   | ・塚本議員  | 7 P | 有害鳥獣の捕獲後の処理について  |
| ・大門議員  | 8 P | 風力発電設備の停止について     | ・出崎議員  | 8 P | 空き家等実態調査の結果について  |
| ・飯田議員  | 9 P | 照井町長の4選出馬について     | ・田畑議員  | 10P | 日本で最も美しい村連合について  |
| ・小野寺議員 | 11P | 道の駅整備事業の町民説明について  | ・西海谷議員 | 12P | 道の駅等も含めた観光戦略について |
| ・室井議員  | 12P | 町有財産の将来展望と有効策について | ・小梅議員  | 13P | 防災情報伝達システムについて   |

# 令和8年度 一般会計予算

# 総額80億1,300万円を可決

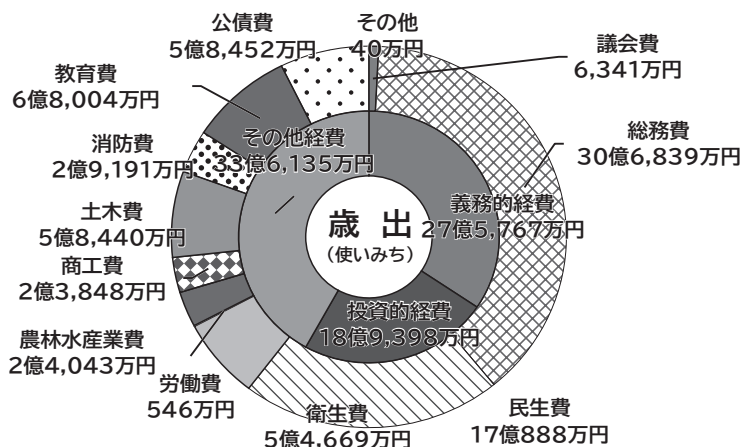
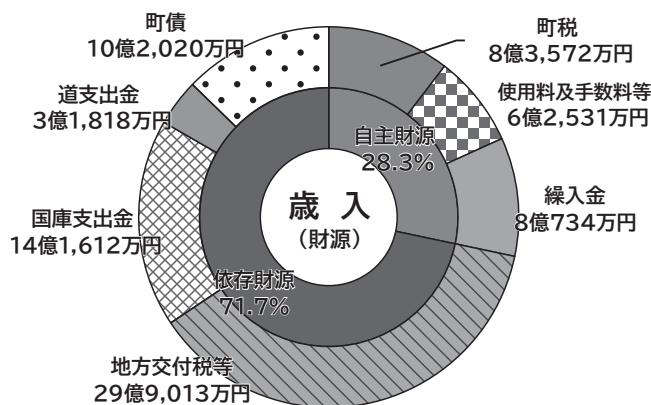
令和8年度一般会計は  
前年度比で**18.99%増**

予算の大半を占める令和8年度一般会計予算は80億1,300万円と昨年度に比べ12億7,900万円（19%）の増額となりました。

歳入は、町税総額で1,808万円（2.2%）増や、地方交付税では2,342万円（0.9%）と歳入増を見込み、その他にも、政策的事業・建設事業（（仮称）道の駅「かもめ島」整備事業等）に係る、国庫支出金や町債の歳入増を見込んでいる。

歳出においても、【地域の活性化を目指した取り組み】として（仮称）道の駅「かもめ島」整備事業、【産業基盤の維持・強化】として日本遺産地域活性化推進事業や江差高等学校サテライン講習支援事業、【地域産業力の強化と地域経済活性化】として各種産業に対する支援事業、【不幸0のまちの実現】として各種福祉等計画策定などが予算化され、議員から事業の進め方や今後の見通しなどについて質疑が行われました。

## 令和8年度一般会計予算 金額及び割合



## 討論 ～私はこう考える

### 賛成 大門 和幸 議員

子育て支援、高齢者福祉、医療、防災、教育等、町民の暮らしを守る分野について、安心して生活するための基盤がしっかり確保されている。地域経済活性化や人口減少を防ぐためには新たな取り組みが必要であり、道の駅の建設が課題解決に向けた可能性を生み、重要である。町民の暮らしを守り、江差町の未来に繋がる一歩を踏み出すことの両方を見据えた予算であると考えます。



### 反対 田畑 豊利 議員

エコーの防火施設、文化会館の移動椅子などの弁償が済んでいない。また、日本で最も美しい村連合の費用対効果が無い事業投資を中止しないなど、あえて言えば馬と鹿である。熊問題についても田畑熊条例を実行することで電光石火のごとく、早期に解決する。「不幸0のまち」は不必要な町長公用車の支払いなど詐欺行為に当たる。町長公用車を廃止することが町長の去り際の美学と考える。



# ◎今年度の当初予算（一般会計）の主なものは

## 1 地域の活性化を目指した取り組み

### （仮称）道の駅「かもめ島」整備事業

14億7,459万円

新道の駅建設のための経費（令和8年度分）。



## 2 再生可能エネルギーに対する取り組み

### 防災拠点や避難施設となる公共施設への再生可能エネルギー設備等導入支援事業

748万円

指定避難所として位置付けている役場庁舎へ、再生可能エネルギー設備等を導入し、災害等に対する強靱性の向上と地域の脱炭素化を同時実現する。

## 3 住民生活の向上と安全・安心のまちづくり

### 乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）

87万円

3歳未満の保育所等へ入園していない子供で保護者の就労要件を問わず月一定時間通園できる制度で、かもめ保育園と江差幼稚園で実施するもの。予算は江差幼稚園に対する給付費。

### 常設保育所費

2,311万円

「かもめ保育園」及び日明・水堀両保育園を統合し「たばかぜ保育園」の運営に係る経費。また、かもめ保育園の堰堤工事を実施する。

## 4 産業基盤の維持・強化

### 日本遺産地域活性化推進事業 1,707万円

地域固有の歴史文化資源の活用を通じて経済効果を生み出すとともに、住民が地元への誇りを再発見・再確認できる機会を創出することによる、地域の活性化を図る。（官民一体となった観光振興）



## 5 不幸ゼロのまちの実現

### 第6期江差町地域福祉計画策定 732万円

アンケート調査を実施し、調査結果を踏まえ、関係団体と連携しながら令和8年度中に策定するもの。

### 第10期高齢者福祉・介護保険事業計画策定

336万円

アンケート調査を実施し、調査結果を踏まえ、関係団体と連携しながら令和8年度中に策定するもの。

## 6 地域・未来を担う人づくり

### 英語指導助手配置

190万円

現在のALTが本年7月で任期満了となることから、8月より新たなALTを迎えるための経費。

### 小・中学校ICT環境整備

74万円

全ての小中学校の端末が更新となることから計上するもの。

### 開陽丸船体現状確認調査

971万円

開陽丸船体の潜水調査、記録保存について、文化庁の補助を活用し実施するもの。

## 7 地域を支える社会基盤の整備

### 町道五厘沢山崎線道路改良工事

8,000万円

令和8年度から4か年での工事となり、今年度は600mを予定。

### 江差マース

2,387万円

江差町地域公共交通活性化協議会負担金事業と江差マース事業に分けて計上していたものを集約したもの。



## 8 将来にわたり持続可能な行財政運営に向けて

### 自治体情報システム標準化事業

1億2,469万円

令和8年10月から全てのシステムを標準化システムで運用するためのシステム移行費用。

令和8年第1回定例会で補正予算を含む議案等が審議され、全て原案のとおり可決されました。

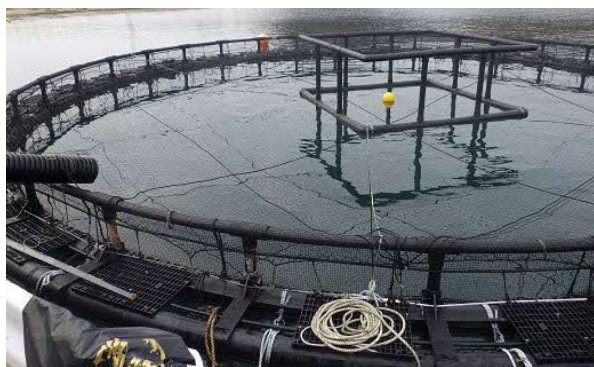
## 補正予算

### ◎一般会計

#### ◇豊かな前浜づくりプロジェクト

1,030万円（その他特定財源ほか）

令和4年度から開始しているプロジェクトで、更なる増殖を図るべく、生簀1基を増設を行うもの。増設により、種苗の増加が可能となる。



運用している養殖生簀

#### ◇テレビ・ラジオ難視聴対策（HBCラジオ江差中継局管理用道路整備

1,096万7千円（全額一般財源）

既存の連絡道路が通行不能となることから、中継局の保守点検等のための管理用道路を新設するもの。

☆その他14事業での補正があり、【全16事業】の補正合計額は1億4,174万円となる。

### ◎国民健康保険費特別会計

#### ◇財政調整基金積立（利子）

12万6千円（その他特定財源ほか）

### ◎介護保険特別会計

#### ◇介護予防サービス等諸費

371万3千円（国庫支出金ほか）

#### ◇介護保険給付準備基金積立

681万3千円（その他特定財源ほか）

### ◎減額補正

#### ◇自治体情報システム標準化事業

1,457万4千円（国庫支出金ほか）

☆その他39事業（特別会計含む）での補正があり、【全40事業】の補正合計額は2億814万円となる。

### ◎財源更正

#### ◇厚沢部町簡易水道施設更新事業負担金水道管移設

770万円（一般財源から地方債へ）

☆その他4事業での財源更正があり、【全5事業】の財源更正合計額は1,273万4千円となる。

### ◎継続費補正

#### ◇仮称)道の駅「かもめ島」整備事業

19億7,309万2千円

☆その他4事業での財源更正があり、【全5事業】の財源更正合計額は1,273万4千円となる。

### ◎繰越明許費補正

#### ◇橋梁長寿命化補修対策

3,194万円

☆その他3事業での財源更正があり、【全4事業】の繰越明許費補正合計額は1億73万5千円となる。

### ◎債務負担行為補正

#### ◇江差マース事業

1,950万2千円

☆その他71事業（特別会計及び企業会計含む）での債務負担行為補正があり、【全72事業】の債務負担行為補正となる。

## その他

### ◎条例改正

#### ◇江差町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について

#### ◇江差町地方卸売市場設置条例の一部を改正する条例について

#### ◇江差港マリーナ施設条例の一部を改正する条例について

#### ◇繁次郎の里簡易宿泊施設設置条例の一部を改正する条例について

### ◎工事請負契約の締結（5千万円以上の工事）

#### ◇江差町地方卸売市場移転新築工事

〔契約相手方〕 株式会社 田畑建設 代表取締役 田畑 昌伸

〔契約の金額〕 変更前 62,040,000円

変更後 62,667,000円

### ◎その他

#### ◇江差町財政調整基金の処分について

#### ◇財産の減額貸付について

#### ◇江差町過疎地域持続的発展市町村計画（令和8年度～令和12年度）の策定について



新築工事中の市場



議員にとって「一般質問」は、議場という公の場で、町長や教育長に対して町政運営の考え方や将来に対する方針を質することができる唯一の場です。

◆質疑は要約されています◆  
議会だよりのスペースの都合上、質問・答弁は要約したものを載せています。要約されていない質疑を確認したい場合は「ホームページ」もしくは「YouTube」をご覧ください。

◆表示の説明◆  
文中の<sup>再</sup>、<sup>再</sup>はそれぞれ再質問、再再質問を表します。

## 第1回定例会 行政報告



第1回定例会において次のとおり、町長が行政報告しました。

- 1 日本で最も美しい村連合10年目審査結果について
- 2 日本遺産の継続審査について
- 3 寄附採納について

◇ホクレン農業協同組合連合会

代表理事会長 篠原 末治 様

企業版ふるさと納税100万円

◇株式会社 五勝手屋本舗

代表取締役 小笠原 敏文 様

五勝手屋羊羹豆パン690個（学校給食提供）

◇生活協同組合 コープさっぽろ

理事長 大見 英明 様

交通安全ランドセルカバー30枚

第1回臨時会において次のとおり、町長及び教育長が行政報告しました。

- 1 寄附採納について（町長行政報告）

◇株式会社 五勝手屋本舗

代表取締役 小笠原 敏文 様

現金 10万円（図書館の図書充実のため）

◇限会社 オオフル建築設計事務所

代表取締役 大古 正平 様

現金 3万円（図書館の図書充実のため）

◇株式会社 成和警備 代表取締役 阿部 正康 様

企業版ふるさと納税（金額非公表）

- 1 学校職員の逮捕について（教育長行政報告）

## 意見書を提出

3月定例会では1件の意見書を提出し、可決、関係行政機関へ送付しました。

《可決》

□意見書

◆高額療養費制度の負担上限額引き上げの撤回を求める意見書の提出について

無会派

増永 ますなが

一彦 かずひこ

議員

## 問 道の駅の経済効果について 答 変動分も含め内部で整理する



増永 一彦議員

と考えるが伺う。

**町長** 反問権の使用許可願います。

**議長** 反問権の行使、発言を許可する。

**町長** (反問) 現状把握に関して、どの部分が足りておらず、反映させるべきという具体的な数値をお示し願う。

**増永議員** 1次産業の状況全てを把握し、状況をどう理解しているか。

現状の財政状況や算出根拠の説明がなく、町民は理解できるのか。また、13年後に売上が2倍になるか伺う。

**町長** 1点目、一般的な経済波及効果の試算方法に倣い整理したもの。

2点目、事業者グループの経営努力により実現可能と見込んで設定した数値である。

**再** 観光入込数は戻つばみとなっており、13年後に売上が2倍になるか疑問。また、建設費21億円の投資効果や現状の経済状況が示されておらず、建設費効果も含めた一連の経済効果を示し、丁寧な経済効果に作り直すべき

## 問 開陽丸補助金返還について 答 事業を進める上でやむを得ない返還

返還してまで解体が必要か伺う。

1、返還に気づいた時期は。

2、何日不足していたのか。

3、町にとって返還金1,220万は大

きいか、小さいか。

**町長** 地方創生加速化交付金に係る財産処分に伴い返還するもの。

1点目、令和6年1月時点で認識していた。

2点目、およそ1年2か月弱となる。

3点目、決して小さ

い額ではないが、新道の駅整備を進めるにあたり、やむを得ない返還と判断している。

**再** 1年2ヶ月待てば返還不要であり、建設を進めることに町民は疑問を感じている。解体契約が遅れた原因は。

**町長** 令和7年4月頃より協議を進めてきた。内閣府との調整に時間を要し、当初想定よりも遅れたものでありご理解願います。

## 問 エコーの具体的な効果について 答 集客を経済効果に繋げていく

エコーがオープンし、上町地域活性化に貢献した効果を具体的に示されたい。

**町長** KPIに基づき効果を検証していくが、上町地域活性化の効果を示す数字を把握することは困難なためご理解願います。

**再** アンケート調査で目標達成見込みとして

おり、根拠の説明を。また、エコー運営を民間にすることが効率的な得策と考えるが所見を伺う。

**まちづくり推進課長** 容易でないが、達成に向け努力していく。

2点目、民間への考えは持たず、町として適切な管理運営に努めていく。

新道の駅は約21億円の建設費で間に合うのか。また、企業版ふるさと納税、現在の金額公表を。

## 問 道の駅建築費とふるさと納税について 答 3月末までにお示しする

企業努力いただいている。

2点目、目標を継続し募集強化を行う。

3点目、必要なタイミングで手続きを進めている。

**町長** 提案事業費の範囲内で対応可能。

2点目、かもめ島交流拠点づくり基金残高と合わせ、4,381万5千円となる。

**再** 事業費が増額した場合の資金調達は。現状でもふるさと納税3億円を目指すのか。

令和8年度は町長改選期であり、町長選後に判断しても遅くないと考える。また、国への交付金申請を有無についても伺う。

**まちづくり推進課長** 提案価格に収まるよう

**町長** 開陽丸管理棟の解体など、増永議員も含め賛成いただき議決いただいている。建設事業のみを止めることは、現実的な話ではないと考えている。

**町長** 函館開発建設部に対策や注意喚起の強

## 問 国道田沢町の登坂車線事故について 答 国と連携し対処していく

毎年、スリップ事故や接触事故が多発しており、今後の道路管理者への対応を伺う。

化を要望してきた。今後関係団体と連携し対策に取り組む。

無会派

塚本 つかもと

眞 眞こゝ  
議員

## 問 有害鳥獣の捕獲後の処理について

### 答 近隣町と連携し対応を検討する



塚本 眞議員

るが町の対応を伺う。

町長

渡島地方では、

檜山管内で昨年、349頭のクマが捕獲され、前年の5.6倍となっている。有害鳥獣は捕獲後に南部檜山衛生処理組合にて処分されているが、現状では処理能力を上回っている。一方、渡島地方では、捕獲した有害鳥獣の有効利用として、ジビエの利用が拡大してきており、檜山南部エリアにおいても、近隣市町村と連携しながら、捕獲した有害鳥獣をしっかりと有効に生かすということが、今後、必要になってくると思われる。

が町の対応を伺う。  
町長 渡島地方では、ジビエ加工施設が数件稼働しており、函館の民間会社が、新たなジビエ加工施設を建設し、本年2月11日から稼働を開始した。当該民間会社は、今後も各地にジビエ加工施設の建設を検討しており、檜山地域も候補地として挙がっている。各施設の運営には、年間で一定規模の安定的な頭数の受け入れが必要となることから、引き続き近隣町との情報共有を図り、町内におけるクマやシカの出没状況を踏まえながら、江差町として必要な対応を見極めてまいりたいと考えておりご理解願います。

## 問 再生可能エネルギーの推進について 答 官民一体となって協議を進めていく

再生可能エネルギー

の推進について、江差町地域再エネ導入マスタープラン及び江差町地球温暖化防止対策実行計画の実現のために、具体的に再生可能エネルギーをどのように推進していくのか伺う。

さらに、洋上風力関係について、今後法定協議会で地域の共存、新たな産業、雇用、観光資源の創出等々が、今後の設置の条件になってくると考えるが、江差町洋上風力推進プラットフォームに全てを任せることなく、町の資産として新たな産業振興に対する方針を具体的に示していくことが非常に重要と考えるが、具体的な考え方を併せて伺う。

町長

令和8年度予算において、役場庁舎へ再生可能エネルギー設備等を導入し、災害等に対する強靱性の向上と地域の脱炭素化の同時実現を図る計画策定

を併せて伺う。  
町長 令和8年度予算において、役場庁舎へ再生可能エネルギー設備等を導入し、災害等に対する強靱性の向上と地域の脱炭素化の同時実現を図る計画策定

予算を提出した。

檜山沖洋上風力発電事業について、風車基礎工事を始め、風車の維持管理、海洋構築物の保守管理等など、様々な業務があることから新たな産業の創出、宿泊、飲食などの利用による経済効果は大きいものと受け止めており、町内における洋上風力の効果を最大限獲得するため、昨年の12月に官民一体となった江差町洋上風力推進プラットフォームを設立し、地域の発展を目指していくことを考えておりご理解願います。

地方港湾を有する本町の優位性を踏まえ、保守管理拠点校として関連する企業の誘致を図っていくこと、併せて、洋上風力における人材の育成確保に繋げることを目的とした人材育成施設の誘致を確実に進めたいと考えておりご理解願います。

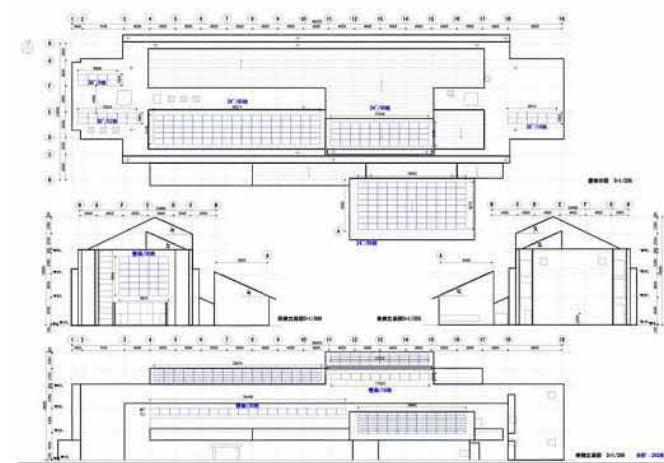
再

役場庁舎のみならず、江差町内にある企業や住民にもゼロカーボンの趣旨を十分理解してもらい、今後、江差町として太陽光発電の推進等々の取り組みについて提案していく必要があると思うが考えを伺う。

総務課参事

再エネ導入

マスタープランと地球温暖化対策実行計画を見直す時期になっており、その中で、町民と事業者が一体となった施策を協議している。ゼロカーボンに向けた取り組みを推進し、町民一体となって推進していきたいと考えておりご理解願います。



令和8年度に予定している役場庁舎への再生可能エネルギー設備設置案

無  
会  
派

大<sup>だい</sup>門<sup>もん</sup>

和幸 かずゆき

議員

## 問 風力発電設備の停止について

**答** 国と連携し対処していく



大門 和幸議員

いるのか。また、国道沿いという立地を踏まえ、長期間稼働しない状況が続くことによる景観の影響について町の認識を伺う。

最後に、運営事業者との情報共有体制はどのようなになっているのか。今後、長期間にわたり稼働停止が続く場合、町としてどのような見解を伺う。

**町長** 当町での小型風力発電設備は47基稼働しており、現在、稼働していない小型風力発電設備は2、3機と思われる。

2点目、把握しきれ  
ていないのが実態であ

2点目、停止の理由について設備故障、点検等による計画停止あるいは事業者の経営判断のいずれによるものと町は認識しているのか伺う。

3点目、稼働停止による固定資産税など町財政への影響は生じて



停止したままの  
小型風力発電設備

り理由としては、毎年の定期報告書が提出されていない状況。

3 点目、固定資産税への影響はないものと考えている。

景観への影響について、事業者に対し適切な配置となるよう求めていく。

最後に、運営事業者との情報共有体制について、小型風力発電設備の設置および事業体制等の変更が生じた場合は届け出る規定となっていることから情報共有に努めています。町の関与については、発電された電気が固定価格買取制度に基づく場合は、再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法に基づくものであり、国と連携して対処していきたいと考えておりご理解願います。

無  
会  
派

出崎

太郎

**議員**

問 なべまつりの結果について

**答** 地域DMOの運営につなげていく



**出崎 太郎議員**

江差美味百彩鍋祭りについて、江差町が共催になっているが、どんなメニューに人気が集まったか。

2点目、この成果を今後のイベント等にとのように繋げていくか伺う。

**町長** 各店舗とも独自のメニューがそれぞれ好評であったと伺っている。

主催者にて来場者アンケートを行っており、寄せられた声を次回以降のイベント作りに反映するものと聞いており、町として協力していきたい。

団体として町や関係団  
本と重疊していく。

**再々**  
みらい機構が司

令塔として機能を発揮できるよう、イベントの連携、上町や北部地域を含め、活動が見えるよう期待したいが見を伺う。

**町長** みらい機構は地域の観光マネジメントをする組織であり、DMOとしての役割をしっかりと果たしていきたいと考えている。その中で上町、北部地域全町を意識しながら運営を考えておりご理解願います。

**問** 空き家等実態調査の結果について

**答** 調査結果を基に課題等を整理する

本年度、空き家等実  
知らせを考えている。

また、調査成果につきまして、現在策定中である江差町空き家等対策計画に活用し、今回の調査で明らかとなった課題や対策を整理し

**町長** 調査の公表時期については、本年度内にホームページにてお  
ていくことを考えておりご理解願います。

無会派

飯田 隆一 議員  
いいた じゅういち

## 問 照井町長の4選出馬について

### 答 しかるべき時期に判断していく



飯田 隆一 議員

だき、可決をいただきたい後、慎重かつ着実に執行していく必要があると考えている。

4選出馬に関して、しかるべき時期に判断していきたいと考えておりご理解願います。

町政執行方針が示され、令和8年度予算総額は対前年度比15.9%増の102億数千万円の大規模予算となったが、令和8年度は重要政策も山積し、町の将来を左右する重要な年である。照井町長におきましては、早急に4選出馬について態度表明すべきと考えるが所信を伺う。

町長 令和8年度予算案は、新道の駅の建設事業費を盛り込んでおり、規模の大きな予算となっているが、令和8年度各会計予算を議員の皆様にご議論いた

## 問 照井町長の政治姿勢について

### 答 町民の声や近隣町連携を図る

町政運営に当たり、町民に寄り添い、町民の声を広く聞くという成立性が求められる。町民懇談会や町民との対話集会等を開催しながら、広く意見を聞くという考えが求められるが町長の所信を伺う。

明、意見交換を行う機会を設ける予定で取り進めている。様々な案件があり、住民と直接議論ができない場面もあるが、そのために地方自治における議会制民主主義があると理解している。

2点目、北海道の機関である、道立江差病院、江差高等看護学院、江差高校等について、生徒数、入学希望者も減少しており、利用者も減少傾向にある。南檜山にとって、欠くことができない施設、機関であり、町長がリーダーシップをとり、近隣町と連携をしながら持続可能な施設とすべく活動すべきと考えるが所信を伺う。

第一義的には議会において、議員との議論を通じて、町としての意思を形成していくことが重要であり、町民への説明、意見交換が必要であれば、機会を積極的に設けていきたいと考えておりご理解願います。

町長 これまでもまちづくり懇話会などを開催し、住民から意見を聞く機会を設けてきた。4月中に新しい道の駅をテーマに、町民に説

明、意見交換を行う機会を設ける予定で取り進めている。様々な案件があり、住民と直接議論ができない場面もあるが、そのために地方自治における議会制民主主義があると理解している。

若い方々との懇談の場が少なく感じるが、そういう方々が出席できるように懇談会を開催すべきと考えるが改めて所見を伺う。

管内の人口減少が理由として大きいと考えられるが、上ノ国の例に見ると、町の高校を維持するため、様々な方策をしている事例もある。

看護師の確保対策補助金等の取り組みを実施しているが、依然として利用者、入学者が減っていることは、効果が出てきていないと考えざるを得ない。現状を認識した中で、早期に各自治体と連携をとりながら、実効性のある対策を望むべきと考えているが所見を伺う。

町長 子育て環境がどうあるべきかなど、子育て世代の声を聞く機会を今後検討していく。

地域の中で必要な教育機関ということで、江差町として連携できるところは最大限連携しながら、地域医療を地域の福祉に寄与する

ような機関となるよう、支援を継続していきたいと考えておりご理解願います。

教育長 学校を卒業する子供たちが江差高校に魅力を感じ、江差高校に進学をし、その先の進路を実現するという思いを持てるような学校でなければならないと認識している。町として、江差高校として学校の魅力化、特色化に様々な考えを持っており、その考えに対して江差町として、どこまで協力できるか、どういう形で関与していくのか、今後、関係町も含めながら検討させていただきたいと考えておりご理解願います。



無会派

田畑

豊利

議員

問 日本で最も美しい村連合について  
答 江差町の知名度向上に繋がっている



田畑 豊利議員

日本で最も美しい村連合事業について、加盟してから10年経ったが費用対効果はどうなっているか。

2点目、この事業は5年ごとにローリングをしており、江差町も令和3年12月に2日間審査が行われた。その際、審査員を送迎しており、連合の規定、規約違反と考えますが所見を伺う。

3点目、審査員は地域で活動している様々な方からヒアリングを行い、地域の隅々まで詳細な審査が行われるが、海岸、浜等の景観、清掃活動を9年間続け



日本で最も美しい村連合事業クリーンアップ作戦の様子

一つのきっかけになるものと考えている。

2点目、審査員の送迎について明確に定められている規約規定等は存在せず、ノベルティの配布も含め一般的な対応の範囲内であると判断している。連合事務局も同様の認識である。

3点目、田畑議員が代表を務めるアスパへのヒアリングについて、当町の美しい村登録資源は、いにしえ街道、江差追分、姥神大神宮渡御祭の三つであ

り、これらの地域資源を活用した取り組みを行っている団体等を中心にヒアリングを行ったところである。

再 審査にきた2名について、旅費が一人当たり約10万円の支給をされていると確認した。これはまさしく無駄遣いと思うが、町長の所見を伺う。

追分観光課長 あくまでも美しい村連合の内規の話であり、答弁は控えさせていただきます。

問 熊問題に対する提案について  
答 提案対策を検討する考えはない

令和8年3月現在、

クマ問題は1ミリも1秒も進んでいない。これを電光石火に解決する方法を田畑が提案する、田畑熊プランを江差町民と北海道、国がワンチームと成って今日からでも行動するべきだと考える。

江差町の山にクマの楽園、クマ食堂を作れば一発で問題は解決する。クマは生きるため食料を確保する行動をしているだけであり、1日も早くクマ食堂を創造するためのプロジェクトチームを作ること速急に行うべき。

田畑熊プランの骨子  
1つ、江差町民の命と生活を守る。  
2つ、世界中のフードロス問題を解決する。  
3つ、江差町のピンチをチャンスに変える。  
4つ、江差クマモデルを世界中に発信する。  
5つ、交付金を頼ら



町内にて箱ワナで捕獲した熊

日本共産党

おのであら  
**小野寺 真** 議員

## 問 道の駅整備事業の町民説明について 答 事業者と連携を図り対応していく



小野寺 真議員

町民の中には反対や心配の声もあり、13年間の収支計画についても疑問がある。事業の全体像をしっかりと説明すべき。また、広報やホームページでの工夫した掲載について所見を伺う。

**町長** 4月中に説明会を開催し、財政への影響などを改めて説明する。理解を深め、関心を高めるよう広報やホームページでの情報発信に努める。

2点目、各関係団体や事業者グループと連携を図り対応していく。

3点目、入館者数の内訳は設定していないが、町民の利用促進の観点から江差マースや町バスについて検討する。

**再** 説明会の回数など改めて検討し開催すべきと考えるが所見を伺う。

2点目、協議の進捗が町民には見えにくいのが、現状を伺う。

3点目、年間来訪者や客単価、営業利益率の数字をどのように評価しているか。

オープン時期はどうなるのか。また、オープンに向けた広報等を

事業者とやり取りしているか。

**まちづくり推進課長**

1点目、改めて内部で検討する。

2点目、協議会は連携、情報共有を図りながら機能しており、連携しながら進めていく。

3点目、事業者提案と選定委員会の審査を踏まえ決定しており、改めて説明の場を設けることを考えておりご理解願います。

4点目、時期は後ろにずれ込む想定であり見通しがつき次第、早急にお知らせを考えている。広報時期は事業者と協議しながら対応する。



道の駅外観のイメージ図

## 問 プッシュ型支援の実現を

### 答 整備目標に沿いながら検討していく

福祉・介護において申請しないとサービスが届かないという課題があり、プッシュ型支援が必要と考えるが所見を伺う。また、生活実態を一元的に把握し支援していく福祉の実現について所見を伺う。

れる方へ確実に支援を届ける体制作りが重要と考えており、実情に即した持続可能な仕組みを検討していく。

**再** 担当職員の不足も課題と考えるが所見を伺う。

**高齢あんしん課長** 関係機関と連携し、情報

## 問 住民主体の生活支援について

### 答 地域の実情や課題を共有し取り組む

住民主体の多様なサービス実施すべきと考えるが伺う。

2点目、江差町社会福祉協議会との協議内容、支援策について伺う。

**町長** 住民主体の支え合いによる体制の充実が重要であり、令和8年度中に方向性を整理し進めていく。

2点目、江差町社会福祉協議会と地域の実情や課題を共有し、地

のあり方や把握方法等協議していくことを考えておりご理解願います。

**再** 人員や課の体制を整理しなければ進まないと考えるが所見を伺う。

**副町長** 令和8年度中に連携がとれる体制を念頭に進め、既存の機能の充実に力を注ぎたいと考えている。

でありご理解願います。

**町民福祉課長** 財政支援を継続し、各種計画と連動させながら必要な支援策を検討する考えでありご理解願います。

**再** 実態を把握し、町と社協の体制を拡充しながら前進させてほしいと考えるが伺う。

**副町長** 役割分担を明確にし、計画の策定に取り組んでいく。

無会派

西海谷

望

議員

問 道の駅等も含めた観光戦略について  
答 各団体と検討、連携を図っていく



西海谷 望議員

仮称道の駅かもめ島整備事業に伴う経済波及効果の推計について、総事業費21億円に対し、13年間で約59億8、238万円の経済波及効果が見込まれ、自主財源5億円で12倍の約60億円の経済波及効果が見込まれる事業であり、財政負担に対して非常に高い経済効果が期待される重要な政策である。

道の駅は、滞在拠点型施設として機能させることが重要となるが、当町は宿泊施設が不足している。

今後、洋上風力発電事業等による作業員等

の長期滞在需要も見込まれ、宿泊施設整備は喫緊の課題であり、解消に向け具体的な施策を検討しているか伺う。

また、民間事業者の誘致、宿泊施設整備に対する補助制度や支援制度などの検討を進めていく必要があるが所見を伺う。

2点目、宿泊と連携した体験型観光商品の造成、地元商店や観光事業者との連携、DMOとの連携による観光プロモーションなど、地域全体の観光消費を高める仕組み作りが必要と考える。地域全体の経済循環を生み出す観光戦略についてコンソーシアム企業と一緒に取り組むべきと考え、所見を伺う。

町長 経済波及効果の最大化に向けた取り組みの推進が重要となるが、宿泊施設が不足している実態がある。

観光消費額を向上させる体験型観光のメニュ化を進めており、新道の駅の開業に際し、メニュの充実を図り、滞在時間の更なる延長と宿泊需要の向上に繋がる好循環を生み出し、民泊の拡大や空き家の活用等を含め、地域全体として最適な宿泊環境の構築に向けた官民連携による検討を進めていく。

2点目、道の駅施設単体で完結するのではなく、他の観光施設や既存の商店街等への人流の促進を図り、地域全体に経済循環を生み出すことが重要であると考えている。(仮称)道の駅かもめ島活性化連絡調整協議会を設置し、道の駅運営上の課題、施設の魅力向上等について協議、情報共有等を行い、差町観光まちづくり協議会とも意見交換及び確認を行いながら観光戦略など必要な情報共有と連携を図っていきたいと考えておりご理解願います。

自由民主党

室井

正行

議員

問 町有財産の将来展望と有効策について  
答 役場内全体で共有しながら取り組む



室井 正行議員

公営住宅の将来展望と用途の有効策の検討について、大都市以外の多くの地方都市や財政力の弱い市町村の課題となっており、対応を図る必要がある。用途地域、立地条件など、用途の多機能は大きいと考えるが所見を伺う。

国土交通省は、インフラ再構築を旨とした新たな交付金制度を設けた。従来の考え方との延長では限界がきていると考えるが、どう認識しているか。建設水道課、まちづくり推進課を含めて検討すべきと考えるが所見を伺う。

う。

町長 耐用年数を経過した住戸が全体の約6割となっており、将来における減少を的確に見据え、効果的な老朽化対策を図り、適正な管理戸数を維持していく。用途の多機能が期待できる未利用町有地について、住宅地利用を基本としつつ、企業立地の誘致先としてもPRに努めておりご理解願います。

交付金制度の活用も含め、社会インフラの老朽化や人口減少による行政課題を克服し、持続可能なまちづくりを進めるため、地域を活性化させる取り組みに投資をしていかなければならない。当町が誇るべき自然や歴史等の地域資源に加え、町有財産をフル活用し、経済の好循環、交流人

口の増加に繋げていくことが非常に重要であり、攻めの視点を役場全体で共有しながら、まちづくりに当たっていく考えでありご理解願います。

町長 公営住宅の用地は、底地が大きく有効活用が考えられる。前向きに企業誘致等を検討してもらいたい、所見を伺う。

町長 町が持つ財産を、有効的に使うことは非常に大事なことを考えており、有効活用していくことに対して、役場内全体で共有しながら進んでいけるよう考えておりご理解願います。



未利用町有地となっている旧円山第3団地跡地

無会派

小梅

洋子

議員

問 防災情報伝達システムについて

答 各団体と連携し、普及につなげる



小梅 洋子議員

見を伺う。

**町長** 3会場あわせて37名の参加があり、要望があれば説明会の適宜開催を考えている。既に開催、今後開催予定の町内会もある。

住民説明会を3か所で開催したとのことだが、何人の参加者がいたかまた、今後も説明会の予定はあるか。

各団体と連携を持つことで、コミュニティの広がり等に繋がると考えている。災害時に緊急情報を迅速かつ円滑に住民へ伝達し安全の確保に繋がるシステムであり、関係機関と連携し普及に繋げていくことを考えておりご

高齢者に広く理解を得るためには時間を要すると感じるが、生活支援整備事業の中で、住民主体の各団体ネットワークがあり、高齢者を中心に支援活動を行っている。各団体と連携する考えはあるか。また、江差ベースプラスワンでは、スマホ教室を開いており、併せて開催することでより効果が出るものと考えてるが所



防災情報伝達システム説明会の様子

理解願います。  
**再** ネットワーク等所管課の考えを伺う。

**高齢あんしん課長**

ベースを活用してもらうことは効果的であり、ベース本来の支え合い構築の場となるよう今

問 江差追分条例の推進について

答 多方面から検討していく

後運用していく。また、ネットワーク等所管課の考えを伺う。

江差追分に町民みんなで親しもう条例は平成29年より施行されているが、有効に生かされていないと感じる。日本遺産の根底にもなっている大事な文化を衰退させないため、地元から機運を高めていく必要があるが、町民新年交礼会の際など、追分関係者の参加が少ないと感じる。追分協議会宛てに参加案内状は送付しているか。また、追分の出前講座は今後も続けていくのか。その他計画等があればお聞かせ願う。

**町長** 町民が丸となり、江差追分の普及・保存・伝承及び発信に努められるよう、引き続き、追分出前講座を実施する他、広報紙を活用した追分の紹介、江差追分の出演派遣など、江差追分が町の宝であると同時に町民の身近な存在となるよう多方面から検討していく。新年交礼会に関して、コロナ禍の影響もあり現在の形となった経過があるが、今後は以前のような合唱に戻すことも含め検討していくこととしておりご理解願います。

## 議会インターネット配信をご覧ください

YouTube 江差町議会

議会定例会・臨時会を、動画配信サイト YouTube（ユーチューブ）でご視聴いただけます。

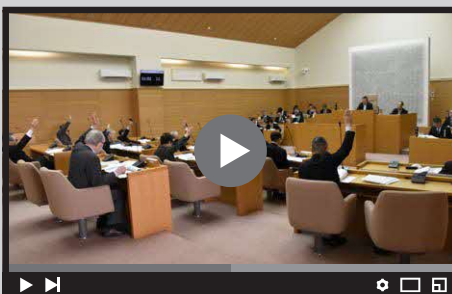
### 1 スマートフォン・タブレットから

- ① 右のQRコードを読み取る
- ② メニューから、動画を選びタップ



### 2 QRコードが読み取れない・パソコンから

- ① 動画配信サイト YouTube を検索しサイトに入る。
- ② 検索画面で「江差町議会」と入力し検索する。
- ③ 視聴したい動画を選びクリックする。



YouTube では議会の様子（左記）のほか、各議員の一般質問のやり取りや議案への賛否状況なども確認することができます。是非、YouTube 配信をご覧ください。

※ YouTube は「江差町議会」で検索！

# 総務産業常任委員会

## 『洋上風力発電導入に向けた地域経済への影響に関する事務調査』

総務産業常任委員会は、令和7年第6回臨時会で事務調査をおこし、担当課とのヒアリング、先進地視察（富山県入善町）をおこない、調査をした結果について次のとおり報告した。

### ■調査の目的

本調査は、洋上風力発電の導入が地域経済に及ぼす影響について、先進自治体の事例や町のこれまでの取組状況を踏まえながら調査・検討を行い、雇用創出、産業振興、地域事業者の参画可能性等の観点から、町にとって望ましい洋上風力発電導入の在り方及び今後の施策検討に資することを目的とする。

### ■意見

#### 1. 富山県入善町の具体的な取り組み

町の事業への関与について調整役に徹し、補助金等の財政支援は行わず、側面的な支援を積み重ねてきた。住民理解と合意形成においては、説明対象地域を段階的に広げながら丁寧に説明を重ねたことが反対意見の抑制に繋がったと考えられている。

#### 2. 地域経済への影響や漁業関係者・環境との関係について

固定資産税による新たな財源確保や、再生可能エネルギー電力の地産地消による企業誘致の可能性など、中長期的な効果が期待されている。

洋上風力発電所設置場所が主要漁場を避けて建設されたことや、漁協との継続的な情報共有により、大きな反対は生じなかった。加えて、洗堀防止材周辺に藻場が形成され、魚類が集まるといった環境面での副次的効果も報告されており、洋上風力発電と漁業の共存の可能性を示す一例と言える。

#### 3. 洋上風力発電事業に取り組む上で

法定協議会において自治体が主体的に意見を述べ、地域の要望を国や事業計画に反映させていくことの重要性が指摘された。今後の大規模展開を見据えた場合、メンテナンス人材の育成、宿泊施設等の受入体制整備、資材調達を含めた地域内経済循環の仕組みづくりが不可欠であり、事業開始後でなく事前段階からの準備が極めて重要である。

#### 4. 委員会としての提言

- (1) 行政は事業主体者とならず、調整・支援に徹する立場を明確にすること
- (2) 住民・漁業関係者との丁寧かつ段階的な合意形成を最優先とすること
- (3) 地元事業者・人材が参画できる仕組みを事前に構築すること
- (4) 再生可能エネルギーを活用した企業誘致や産業振興へ戦略的につなげること
- (5) 宿泊・物流・人材育成など周辺環境整備を広域的視点で検討すること



入善町担当者との意見交換



現地での洋上風力発電所（風車の様子）



現地の傍にある入善マリンウィンド事務所

**常任委員会**  
**議会改革調査特別委員会**

**事務調査継続中！**

社会文教常任委員会

『江差町における高等学校の在り方に関する事務調査』

# 出欠状況をお知らせします！

令和8年1月1日から3月31日の出欠状況です。斜線部分は出席する必要のない会議です。

| 会 議 名           | 会議日   | 総務産業常任委員会       |                   |                 |                 |                 |                 | 社会文教常任委員会       |                   |                  |                |                 | 議長 |
|-----------------|-------|-----------------|-------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-------------------|------------------|----------------|-----------------|----|
|                 |       | 委員長<br>大門<br>和幸 | 副委員長<br>西海<br>谷 望 | 委 員<br>飯田<br>隆一 | 委 員<br>室井<br>正行 | 委 員<br>小梅<br>洋子 | 委 員<br>田畑<br>豊利 | 委員長<br>出崎<br>太郎 | 副委員長<br>小野<br>寺 真 | 委 員<br>打越<br>東亜夫 | 委 員<br>塚本<br>眞 | 委 員<br>増永<br>一彦 |    |
| 第 1 回 定 例 会     | 3月10日 | ○               | ○                 | ○               | ○               | ○               | ● <sup>7</sup>  | ○               | ○                 | ○                | ○              | ○               | ○  |
|                 | 3月11日 | ○               | ○                 | ○               | ○               | ○               | ● <sup>7</sup>  | ○               | ○                 | ● <sup>1</sup>   | ○              | ○               | ○  |
| 第 1 回 臨 時 会     | 2月20日 | ○               | ○                 | ○               | ○               | ○               | ○               | ○               | ○                 | ○                | ○              | ○               | ○  |
| 第 1 回 全 員 協 議 会 | 1月9日  | ○               | ○                 | ○               | ○               | ○               | ○               | ● <sup>6</sup>  | ○                 | ○                | ○              | ○               | ○  |
| 第 2 回 全 員 協 議 会 | 2月20日 | ○               | ○                 | ○               | ○               | ○               | ○               | ○               | ○                 | ○                | ○              | ○               | ○  |
| 総務産業常任委員会       | 3月2日  | ○               | ○                 | ○               | ○               | ○               | ● <sup>6</sup>  |                 |                   |                  |                |                 |    |
| 社会文教常任委員会       | 2月25日 |                 |                   |                 |                 |                 |                 | ○               | ○                 | ○                | ○              | ○               |    |
| 議会広報特別委員会       | 1月15日 | ○               | ○                 |                 |                 |                 | ○               | ○               |                   |                  |                | ○               |    |
|                 | 3月25日 | ○               | ○                 |                 |                 |                 | ○               | ○               |                   |                  |                | ○               |    |
| 議 会 運 営 委 員 会   | 2月18日 |                 | ○                 | ○               | ○               |                 |                 | ○               | ○                 |                  |                |                 | ○  |
|                 | 2月20日 |                 | ○                 | ○               | ○               |                 |                 | ○               | ○                 |                  |                |                 | ○  |
|                 | 3月2日  |                 | ○                 | ○               | ○               |                 |                 | ○               | ○                 |                  |                |                 | ○  |

○：出席 ▲：欠席（公務） ●：欠席（中の数字：1 傷病・2 出産・3 育児・4 看護・5 介護・6 私用・7 早退）

## 北海道社会貢献賞を受賞

### 室井 正行 議員

町議会議員として8期30年の永きにわたり在職し、副議長、総務産業常任委員長などを歴任した功績が認められ、北海道知事より北海道社会貢献賞を受賞されました。



町長から室井議員に対し、2月臨時会開会前に社会貢献賞が伝達されました。

## みんなの議会 傍聴しませんか

次の定例会は**6月**です。日程は  
**ホームページ**でお知らせします。

江差町議会本会議は、どなたでも傍聴することができます。

皆様の傍聴をお待ちしております。

## 議会ホームページをご覧ください

定例会の日程、審議内容の他、平成24年度以降の会議録を閲覧することができます。議会だよりへの掲載は、紙面の都合上、一部省略しております。詳しくはHPにてご確認願います。

（議会HPアドレス）

<https://www.hokkaido-esashi.jp/gikai/gikai.html>



# 江差町議会第1回定例会 賛否一覽

(凡例：賛成：○ 反対：× 欠席：欠)

| 議 件 名                                         | 増永<br>一彦 | 大門<br>和幸 | 田畑<br>豊利 | 出崎<br>太郎 | 西海<br>谷望 | 小梅<br>洋子 | 室井<br>正行 | 小野<br>寺真 | 飯田<br>隆一 | 打越<br>東亜夫 | 塚本<br>眞 | 採決<br>結果 |
|-----------------------------------------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|-----------|---------|----------|
| 議案第1号 令和7年度江差町一般会計補正予算（第22号）について              | ×        | ○        | ×        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○         | ○       | 可決       |
| 議案第2号 令和7年度江差町国民健康保険費特別会計補正予算（第4号）について        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○         | ○       | 可決       |
| 議案第3号 令和7年度江差町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○         | ○       | 可決       |
| 議案第4号 令和7年度江差町介護保険特別会計補正予算（第4号）について           | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○         | ○       | 可決       |
| 議案第5号 令和7年度江差町水道事業会計補正予算（第1号）について             | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○         | ○       | 可決       |
| 議案第6号 令和7年度江差町公共下水道事業会計補正予算（第4号）について          | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○         | ○       | 可決       |
| 議案第7号 令和8年度江差町一般会計予算について                      | ×        | ○        | ×        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | 欠         | ○       | 可決       |
| 議案第8号 令和8年度江差町国民健康保険費特別会計予算について               | ○        | ○        | 欠        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | 欠         | ○       | 可決       |
| 議案第9号 令和8年度江差町後期高齢者医療特別会計予算について               | ○        | ○        | 欠        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | 欠         | ○       | 可決       |
| 議案第10号 令和8年度介護保険特別会計予算について                    | ○        | ○        | 欠        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | 欠         | ○       | 可決       |
| 議案第11号 令和8年度江差町地方卸売市場事業特別会計予算について             | ○        | ○        | 欠        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | 欠         | ○       | 可決       |
| 議案第12号 令和8年度江差町港湾整備事業特別会計予算について               | ○        | ○        | 欠        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | 欠         | ○       | 可決       |
| 議案第13号 令和8年度江差町奨学金特別会計予算について                  | ○        | ○        | 欠        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | 欠         | ○       | 可決       |
| 議案第14号 令和8年度江差町水道事業会計予算について                   | ○        | ○        | 欠        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | 欠         | ○       | 可決       |
| 議案第15号 令和8年度江差町公共下水道事業会計予算について                | ○        | ○        | 欠        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | 欠         | ○       | 可決       |
| 議案第16号 江差町財政調整基金の処分について                       | ×        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | 欠         | ○       | 可決       |
| 議案第17号 江差町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について   | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | 欠         | ○       | 可決       |
| 議案第18号 江差町地方卸売市場設置条例の一部を改正する条例について            | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | 欠         | ○       | 可決       |
| 議案第19号 江差港マリーナ施設条例の一部を改正する条例について              | ○        | ○        | ×        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | 欠         | ○       | 可決       |
| 議案第20号 繁次郎の里簡易宿泊施設設置条例の一部を改正する条例について          | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | 欠         | ○       | 可決       |
| 議案第21号 財産の減額貸付について                            | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | 欠         | ○       | 可決       |
| 議案第22号 江差町過疎地域持続的発展市町村計画（令和8年度～令和12年度）の策定について | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | 欠         | ○       | 可決       |
| 議案第23号 工事請負契約の締結について                          | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○         | ○       | 可決       |
| 発議第1号 高額療養費制度の負担上限額引き上げの撤回を求める意見書の提出について      | ○        | ○        | 欠        | ○        | ×        | ○        | ×        | ○        | ×        | 欠         | ○       | 可決       |

## 臨時会

2月20日に第1回臨時会が行なわれ、議案について審議し原案どおり可決、閉会しました。

### 【第1回臨時会】

#### ◎承認

◇令和7年（行ウ）第3号原処分取消等請求事件訴訟対応 71万4千円

◇低所得者世帯燃料費等高騰対策給付金事業（重点支援地方創生臨時交付金事業） 984万円

◇令和7年度物価高対応子育て応援手当支給事業 1,729万3千円

◇省エネエアコン導入促進事業（重点支援地方創生臨時交付金事業） 500万円

◇物価高騰対策農業者支援事業（重点支援地方創生臨時交付金事業） 433万2千円

◇物価高騰対策漁業者支援事業（重点支援地方創生臨時交付金事業） 730万円

◇“エエ町江差”みんなの商品券事業（重点支援地方創生臨時交付金事業） 1億3,531万円

◇第51回衆議院議員総選挙及び第27回最高裁判所裁判官国民審査 989万8千円

◇（仮称）道の駅「かもめ島」整備事業（開陽丸管理棟解体事業）※繰越明許費補正 8,943万円

#### ◎補正予算（一般会計）

◇ふるさと応援寄付金対策 989万6千円

◇（仮称）道の駅「かもめ島」整備事業（開陽丸管理棟解体に伴う財産処分に係る国庫返還金） 1,220万7千円

◇図書館資料整備 13万円

#### ◎契約の締結

■（仮称）道の駅「かもめ島」整備事業既存施設等解体工事



解体中の開陽丸青少年センター

## 全員協議会を開催しました！

1月9日に第1回、2月20日に第2回の全員協議会が開催され議員に対し理事者側から下記の内容について説明がありました。

### ● 第1回全員協議会（1月9日）

- ・国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金について

### ● 第2回全員協議会（2月20日）

- ・和8年度江差町予算概要について
- ・令和8年度一部事務組合予算概要について
- ・乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）制度概要等について
- ・旧町営レストラン施設について
- ・江差町ヒグマゾーニング計画について
- ・北の江の島拠点施設（仮称）道の駅「かもめ島」整備事業者選定委員会の委員氏名等の情報公開について
- ・（仮称）道の駅「かもめ島」整備事業に伴う経済波及効果の推計について



“エエ町江差”みんなの商品券（見本）

# 江差町立たばかぜ保育園の開園式に出席しました！



子どもたちによる歌の披露



日明保育園と水堀保育園が統合され、新たに「たばかぜ保育園」が開園しました。

江差町より当議会へ、当園開園式のお招きがあり、4月12日、開園式へ出席しました。

開園式では、塚本副議長が祝辞を述べた後、園児による歌の披露、施設概要の説明及び施設見学などが行われました。



開園式の様子

## 議会の動き

- |       |                                 |
|-------|---------------------------------|
| 1月9日  | ◆第1回全員協議会                       |
| 1月15日 | ◆議会広報特別委員会                      |
| 1月26日 | ◆檜山町村議長会定例議長会(乙部町:議長)           |
| <hr/> |                                 |
| 2月18日 | ◆議会運営委員会                        |
| 2月20日 | ◆議会運営委員会                        |
|       | ◆第1回臨時会                         |
|       | ◆第2回全員協議会                       |
| 2月25日 | ◆社会文教常任委員会                      |
| <hr/> |                                 |
| 3月2日  | ◆議会運営委員会                        |
|       | ◆総務産業常任委員会                      |
| 3月10日 | ◆第1回定例会                         |
| ~11日  |                                 |
| 3月23日 | ◆南部桧山衛生処理組合議会全員協議会              |
|       | ◆南部桧山衛生処理組合議会第1回定例会(西海谷議員、大門議員) |
|       | ◆檜山広域行政組合議会運営委員会(小野寺議員)         |
|       | ◆檜山広域行政組合議会第3回定例会(小野寺議員、出崎議員)   |
| 3月25日 | ◆議会広報特別委員会                      |



施設見学の様子

## 今号の表紙

### ☆ピカピカの1年生、元気にスタート

令和8年4月6日 笑顔いっぱいの新1年生たちが元気に新しい一歩を踏み出しました。

これから始まる学校生活の中で、たくさん学び、大きく成長していくことを楽しみにしています。

地域みんなで、子どもたちの未来を応援していきましょう！



(撮影者：大門 和幸 議会広報特別委員会委員)

議会からのお願い 議会だより取材のため、議員が写真撮影に伺うことがあります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



この用紙は、原材料の一部に  
道産間伐材を使用しています